ビンジドリンキングの危険性

イッキ飲みなど短時間に大量のお酒を飲むと、急激に血液中のアルコール濃度が上昇し、急性アルコール中毒にかかる危険性が高まります。

急性アルコール中毒になると、一気に昏睡状態となり、呼吸・循環中枢が抑制され呼吸が停止したり、吐物により窒息するなど死に至ることもあります。

若年者・女性・高齢者はアルコールの分解が遅いため、アルコールの血中濃度が下がりにくく、急性アルコール中毒のリスクが高まります。

なかでも若年者は、アルコールへの耐性が低いことや、自分の限界がわからないことなどから、急性アルコール中毒のリスクが高いと考えられます。

無理にお酒を勧められたら断りましょう

断り方の例

今日は、運転するので飲めません。

私は、ソフトドリンクにします。

飲酒を強要することは、「アルコール・ハラスメント」になります

発行：大阪府こころの健康総合センター